

新婦人 しんぶん

新日本婦人の会目的

- ☆核戦争の危険から女性と子どもの生命をまもります。
- ☆憲法改悪に反対、軍国主義復活を阻止します。
- ☆生活の向上、女性の権利、子どものしあわせのために力をあわせます。
- ☆日本の独立と民主主義、女性の解放を勝ちとります。
- ☆世界の女性と手をつなぎ、永遠の平和をうちたてます。

今週の紙面

- 2面 声明／談話／女性ニュース
- 3面 読者のページ／まんが／短歌
- 4～5面 避難所の環境改善／ジェンダー講座／ホットライン
- 6面 生理の貧困／母の歴史
- 7面 新婦人のページ／主張／隠れ教育費



北海道滝川市 細野悦子

新日本婦人の会は国連に認証されたNGOです

第5次計画で 大幅後退

夫婦が別姓を選べる 社会はやく

結婚するときに夫婦が同姓か別姓かを選べる選択的夫婦別姓制度。政府が12月25日決定した第5次男女共同参画基本計画で関連記述が自民党によって大幅に後退させられ、女性たちの新たな行動がまきおこっています。mネット・民法改正情報ネットワーク理事長の坂本洋子さんに聞きました。

mネット・民法改正
情報ネットワーク理事長

坂本洋子さんに聞く



さかもとようこ NPO法人mネット・民法改正情報ネットワーク理事長、ジャーナリスト。1962年生まれ。選択的夫婦別姓のロビー活動を機に衆議院議員秘書となり、夫婦別姓や婚外子差別撤廃などの民法改正にとりくむ。著書に「法に退けられる子どもたち」(岩波ブックレット)など。

「別姓導入」を
「氏のあり方検討」
にすり替え

第5次男女共同参画基本計画における選択的夫婦別姓の記述が大幅後退となりました。

旧姓使用の拡大については盛り込まれたものの、選択的夫婦別姓という記述はなく、夫婦の氏

に関する具体的な制度のあり方について、「更なる検討を進める」として、選択的夫婦別姓の導入に向けた検討ではなく、夫婦の氏のあり方の検討にすり替えられています。他方で、「従来の延長線上にとどまらない強力な取り組みを進め、法制度・慣行を含め見直す」(計画「基本的な方針」と盛り込みました

多様な生き方を
認めあう試金石

計画に「家族の一体感」と書き込まれ、反対派は夫婦別姓にする「家族の絆が弱くなる」「子どもが不幸になる」と言います。しかし家族は、男女と子どもの組み合わせだけでない

く、さまざまな形があります。世界では法律で同姓を強制しているのは日本だけで、外国では子どもがみんな不幸とか、家族の絆が弱いということはありません。日本では離婚や再婚がふえて、婚姻する4組に1組は双方が片方が再婚です。婚姻のたびに姓を変える不便を感じている人はたくさんいて、賛成の世論が高まっています。2001年に初めて世論調査で賛否が逆転し、18年公表の内閣府調査では賛成が過去最高となり、昨年11月の民間調査では、「選択的夫婦別姓制度」に賛成が7割を超えました(図2面)。

求めているのは「選択的」制度です。今は、同姓を強制して、違う名前を選ぶとする人たちに

選ばせないという制度です。選択的夫婦別姓を認めるかどうかは、自分がどうするかだけでなく、自分と違う生き方を尊重できるかどうか、多様な生き方を認める社会かどうかの試金石です。

〈2面〉

「別姓削除させた」自民・杉田議員に抗議、 選挙で審判を

山口県本部

1月5日、新婦人山口県本部代表5人が杉田水脈自民党衆議院議員事務所を訪問、事前にお知らせしていたが不在で、無言の抗議行動をおこないました。「女性はいくらでもうそをつけますから」暴言に続き、「男女共同参画基本計画から『夫婦別姓』の文言に削除させました(後に「されました」に訂正)。一安心」とツイッターで発信した同議員。

全国各地で地元選出の自民党議員への抗議と総選挙での審判の決意を伝える行動を繰り返しています。

男女共同参画基本計画って？

「男女共同参画社会の実現を21世紀の我が国社会を決定する最重要課題」とした男女共同参画社会基本法(1999年)に基づき、5年ごとにつくられる政府の計画。今は5回目の計画で、今後、各自治体での計画にも反映される。新婦人は毎回各地で意見を提出。

自民党の反対で別姓記述が消えた！

「家族に関する法制について、…女子差別撤廃委員会の最終見解等も考慮し、婚姻適齢の男女統一、選択的夫婦別氏制度の導入…等の民法改正等に関し、…検討を進める。」(第4次計画、2015年12月)



「…夫婦の氏に関する具体的な制度の在り方に関し、戸籍制度と一体となった夫婦同氏制度の歴史を踏まえ、また家族の一体感、子供への影響や最善の利益を考える視点も十分に考慮し、…更なる検討を進める。」(第5次計画、2020年12月)

4都県に緊急事態宣言

声
明
(2面)

